

2008年9月29日(月)

理事長の松澤でございます。

はじめに、こうして青山学院大学学生寮であった常青寮跡地に新築工事鍬入式を挙行できますことを、神様に心からの感謝を申し上げます。

また本日は、お忙しい中、法人理事、各学校の先生方、工事を担当していただく東急建設株式会社を代表する方々、その他多くの関係者の方々が、この鍬入式にご臨席賜りましたことを厚く御礼申し上げます。

青山学院では、「教育寮」として50年間運営され、その役目を終えた常青寮のこの跡地に、青山・表参道という日本の最新文化・流行の発信地で、他大学にはないこの地理的環境を活かし、「アカデミック・グランドデザイン」に基づいた21世紀にふさわしい新たな文化創造や情報の発信機能など「青山学院のステータス向上」を主目的とした複合的ビルの構想を検討してまいりました。このビルには、NHKの「サテライトスタジオ」を日本で初めて誘致し、文化の発信に努めると共に、優れたクリエイターの集まる場所にし、学生と交流することにより青山学院の文化向上に寄与することになります。また、今年度より大学に新設されました総合文化政策学部の特設教育設備機能として、研究・教育の場としても役立てることになります。

また、一方、1階にはオープンカフェ、ショッピング、3~4階には、事業用賃貸ルーム(SOH O)を予定し、収益確保にも努めてまいります。

工事期間中は、事故等の発生や、近隣の方にはご迷惑がかからないよう、万全を期していただくようお願いいたし、ご出席の皆様には改めまして感謝申し上げますと共に、今後とも一層ご指導とご支援を賜りますようお願い申し上げ、皆様の上に主の祝福が豊かにありますようお願いいたしまして、式辞といたします。